



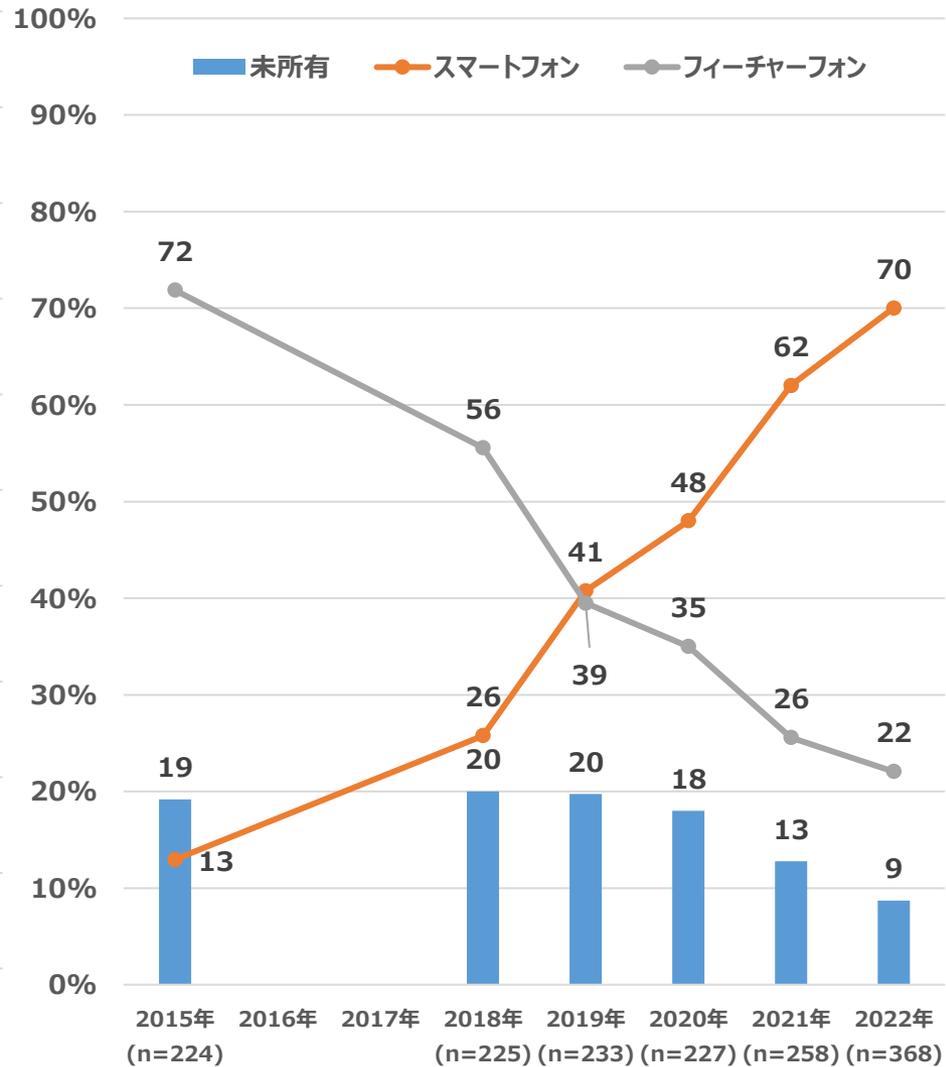
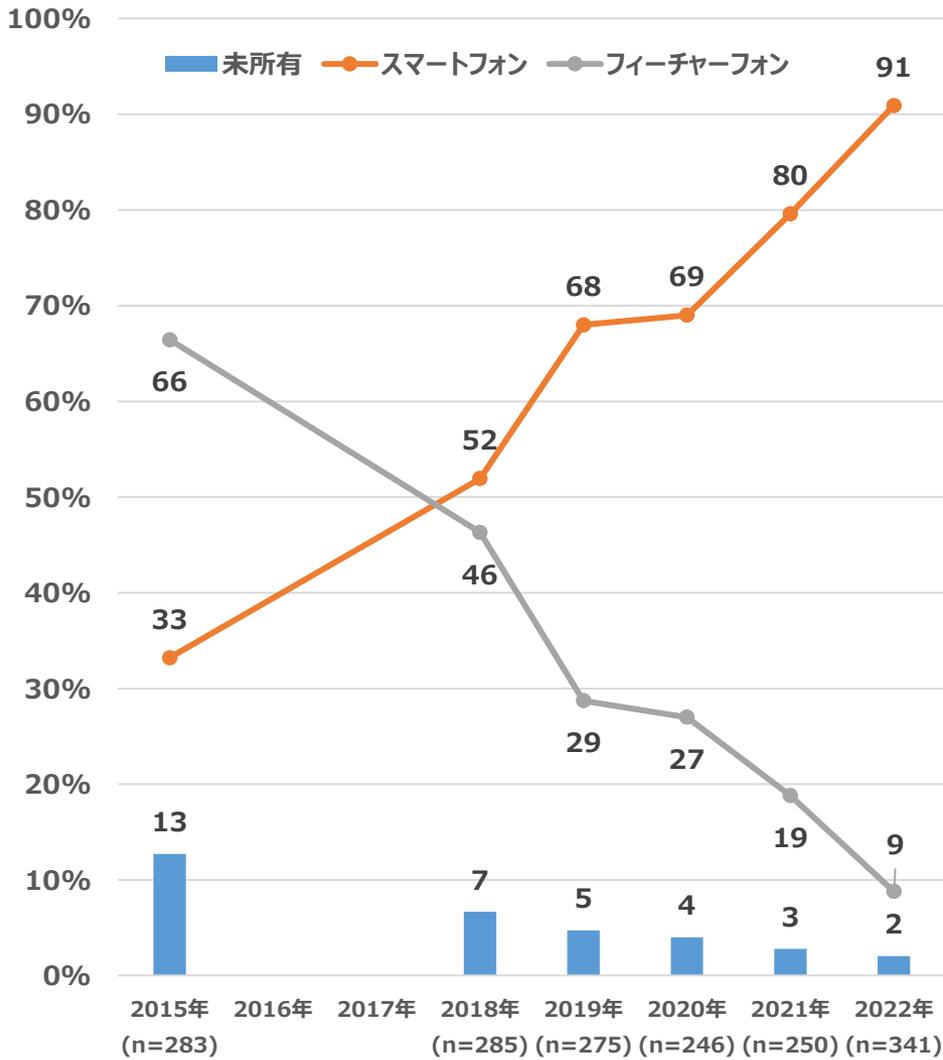
スマホ利用のライフスタイルアプローチ（1）

—シニアの友人との交流 対面・非対面での比較—

○水野 一成 (株式会社NTTドコモ モバイル社会研究所)
飽戸 弘 (東京大学名誉教授)

60代

70代



目的

スマホの普及率が8割に達し、シニアの非対面交流も活発になってきているのではないか。



シニアの対面・非対面での交流を活発に行っている人の特性を比較することで、「共通項」「独自項」を明らかにする

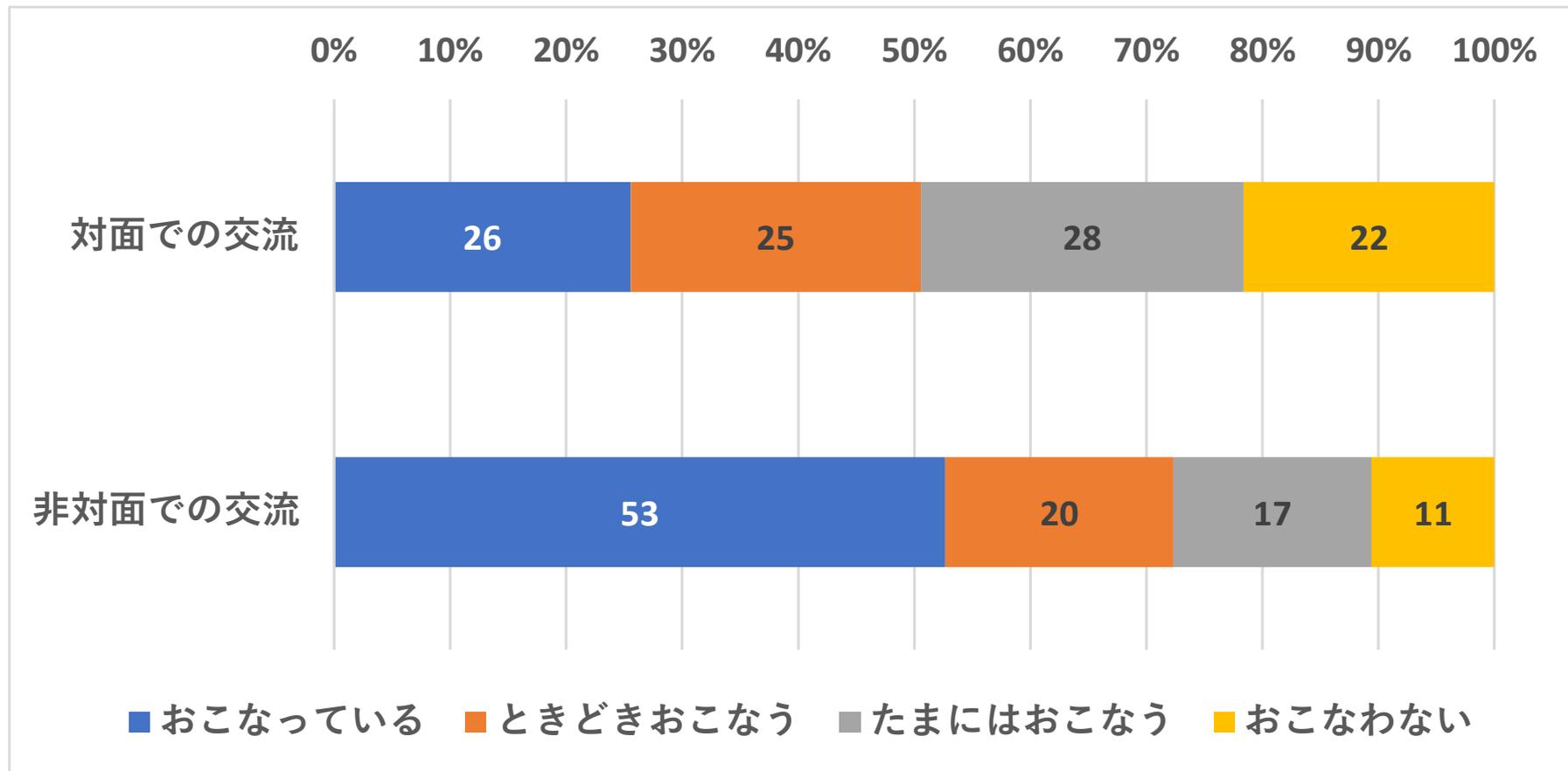
調査概要

調査時期	2022.1
調査方法	訪問留置調査法
調査対象	関東1都6県 60歳～79歳の男女
標本抽出方法	QUOTA SAMPLING 性別・年齢・都市規模で割付
サンプル数	709

友人との交流

【対面】旅行・趣味の集まり、もしくは外食などの交流

【非対面】メール、LINE、電話でのやりとり

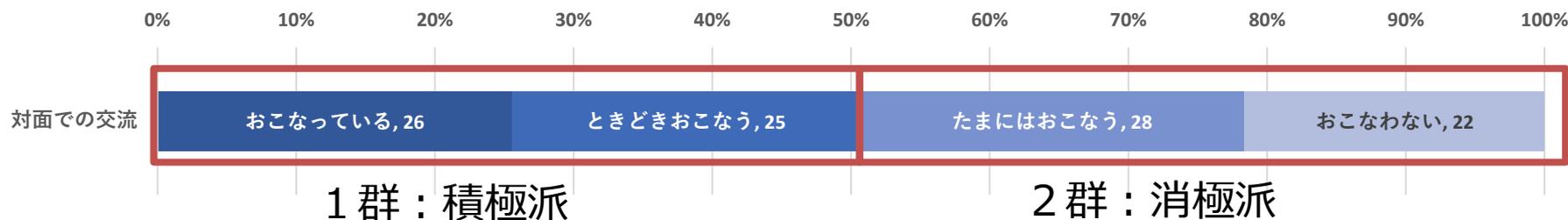


分析の目的：

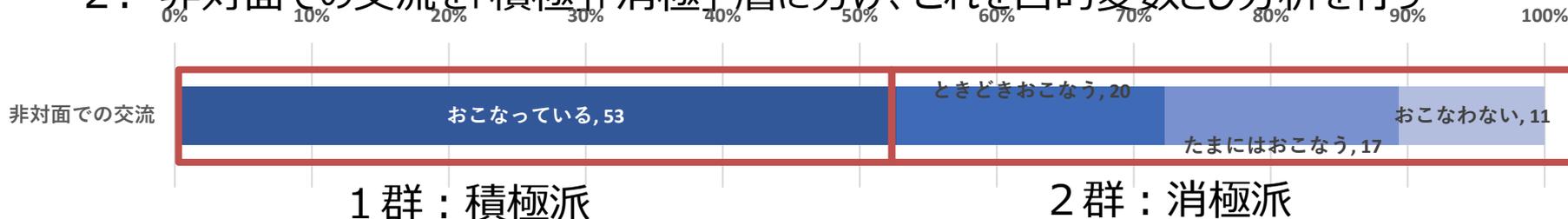
シニアの友人との交流、“対面”“非対面”で実施している人の特性を明らかにする

分析流れ

1. 対面での交流を「積極」「消極」層に分け、これを目的変数とし分析を行う



2. 非対面での交流を「積極」「消極」層に分け、これを目的変数とし分析を行う



3. 1・2の結果を比較し、考察を行う

分析手法

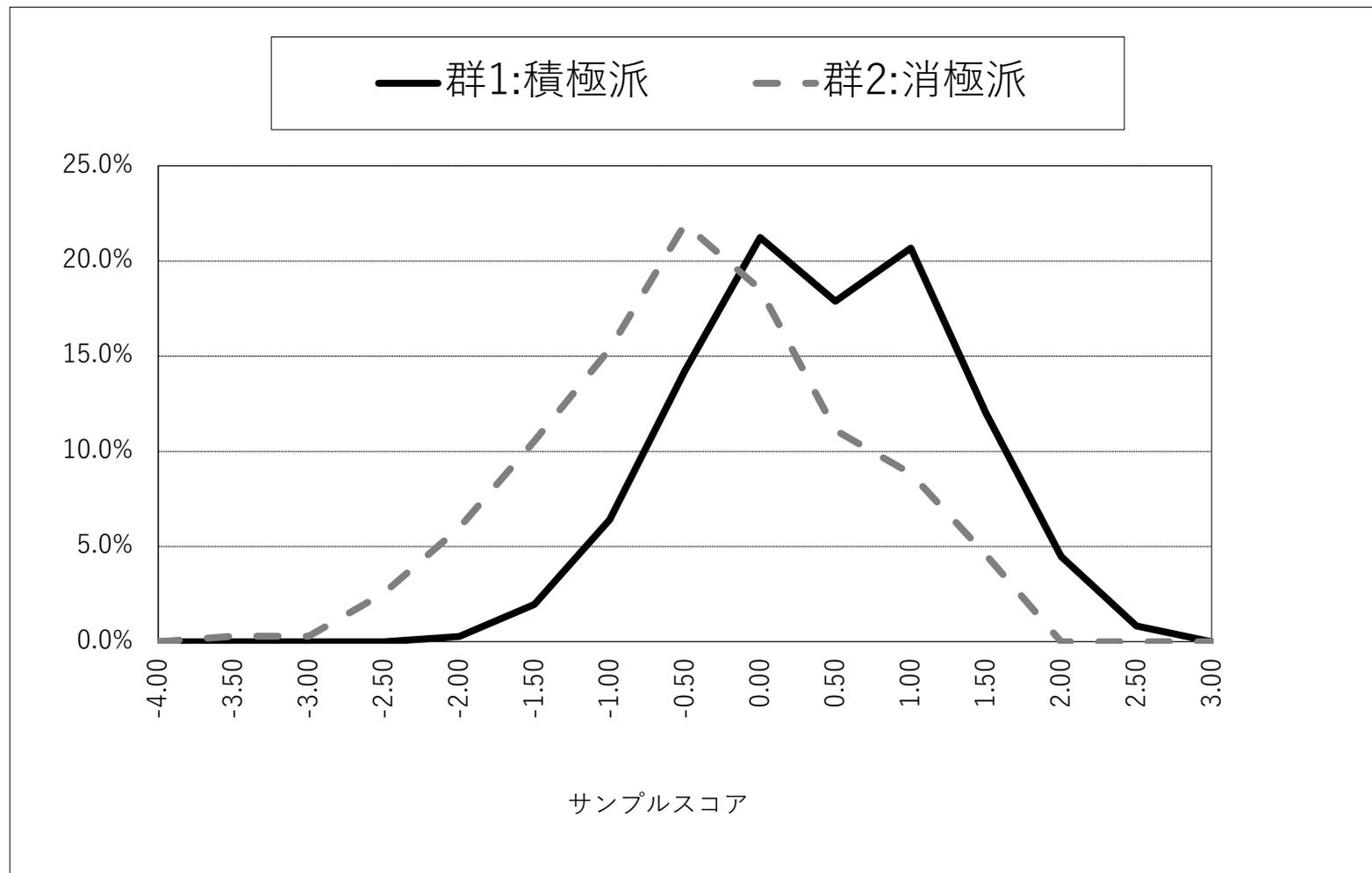
数量化理論第2類

大別	説明変数	尺度
ライフスタイル	イノベータ得点	1 高得点 2 中得点 3 低得点
	生活への満足	1 高得点 2 中得点 3 低得点
	経済的ゆとり	1 ある 2 ある程度ある 3 あまりない 4 ない
	教室への参加	1 参加している 2 時々参加している 3 参加していない
	地域活動への参加	1 参加している 2 時々参加している 3 参加していない
	近所付き合い	1 ある 2 ない
ICT	スマホ・ケータイ所有	1 スマホを所有 2 ケータイを所有 3 未所有
	メッセージサービスの利用	メール・LINEの利用頻度 1 多い 2 中間 3 少ない 4 ない
	SNSの利用	Twitter・Facebook・Instagramの利用頻度 1 多い 2 少ない 3 ない
属性	職業	1 正規 2 非正規 3 自営 4 主婦主夫 5 無職
	性別	1 男性 2 女性
	年代	1 60代前半 2 60代後半 3 70代前半 4 70代後半

1-5.説明変数間の相関

		性別	メッセージサービス	スマホ・ケータイ所有	教室活動への参加	近所付き合い	生活への満足	イノベータ度	地域活動への参加	職業	経済的ゆとり	SNS利活用	年代
性別	単相関係数	1	0.045	0.004	0.220	0.162	0.001	0.052	0.025	-0.352	-0.021	-0.054	0.029
	p値	-	0.235	0.911	0.000	0.000	0.988	0.166	0.499	0.000	0.579	0.148	0.438
	判定	-	[]	[]	[**]	[**]	[]	[]	[]	[**]	[]	[]	[]
メッセージサービス	単相関係数	0.045	1	0.428	0.173	-0.021	0.058	0.207	0.000	0.260	-0.099	0.316	-0.293
	p値	0.235	-	0.000	0.000	0.579	0.124	0.000	0.993	0.000	0.008	0.000	0.000
	判定	[]	-	[**]	[**]	[]	[]	[**]	[]	[**]	[**]	[**]	[**]
スマホ・ケータイ所有	単相関係数	0.004	0.428	1	0.126	0.053	0.044	0.151	0.081	0.132	-0.107	0.146	-0.163
	p値	0.911	0.000	-	0.001	0.159	0.238	0.000	0.031	0.000	0.004	0.000	0.000
	判定	[]	[**]	-	[**]	[]	[]	[**]	[*]	[**]	[**]	[**]	[**]
教室活動への参加	単相関係数	0.220	0.173	0.126	1	0.175	0.123	0.009	0.190	-0.139	-0.149	0.105	0.069
	p値	0.000	0.000	0.001	-	0.000	0.001	0.811	0.000	0.000	0.000	0.005	0.064
	判定	[**]	[**]	[**]	-	[**]	[**]	[]	[**]	[**]	[**]	[**]	[]
近所付き合い	単相関係数	0.162	-0.021	0.053	0.175	1	0.114	0.006	0.247	-0.083	-0.079	-0.023	0.111
	p値	0.000	0.579	0.159	0.000	-	0.002	0.877	0.000	0.028	0.036	0.541	0.003
	判定	[**]	[]	[]	[**]	-	[**]	[]	[**]	[*]	[*]	[]	[**]
生活への満足	単相関係数	0.001	0.058	0.044	0.123	0.114	1	0.037	0.065	0.023	-0.406	0.017	0.042
	p値	0.988	0.124	0.238	0.001	0.002	-	0.320	0.083	0.536	0.000	0.646	0.265
	判定	[]	[]	[]	[**]	[**]	-	[]	[]	[]	[**]	[]	[]
イノベータ度	単相関係数	0.052	0.207	0.151	0.009	0.006	0.037	1	-0.030	0.073	-0.103	0.133	-0.117
	p値	0.166	0.000	0.000	0.811	0.877	0.320	-	0.424	0.052	0.006	0.000	0.002
	判定	[]	[**]	[**]	[]	[]	[]	-	[]	[]	[**]	[**]	[**]
地域活動への参加	単相関係数	0.025	0.000	0.081	0.190	0.247	0.065	-0.030	1	-0.050	-0.068	0.014	0.061
	p値	0.499	0.993	0.031	0.000	0.000	0.083	0.424	-	0.181	0.069	0.704	0.104
	判定	[]	[]	[*]	[**]	[**]	[]	[]	-	[]	[]	[]	[]
職業	単相関係数	-0.352	0.260	0.132	-0.139	-0.083	0.023	0.073	-0.050	1	-0.008	0.111	-0.350
	p値	0.000	0.000	0.000	0.000	0.028	0.536	0.052	0.181	-	0.825	0.003	0.000
	判定	[**]	[**]	[**]	[**]	[*]	[]	[]	[]	-	[]	[**]	[**]
経済的ゆとり	単相関係数	-0.021	-0.099	-0.107	-0.149	-0.079	-0.406	-0.103	-0.068	-0.008	1	-0.034	-0.043
	p値	0.579	0.008	0.004	0.000	0.036	0.000	0.006	0.069	0.825	-	0.370	0.258
	判定	[]	[**]	[**]	[**]	[*]	[**]	[**]	[]	[]	-	[]	[]
SNS利活用	単相関係数	-0.054	0.316	0.146	0.105	-0.023	0.017	0.133	0.014	0.111	-0.034	1	-0.171
	p値	0.148	0.000	0.000	0.005	0.541	0.646	0.000	0.704	0.003	0.370	-	0.000
	判定	[]	[**]	[**]	[**]	[]	[]	[**]	[]	[**]	[]	-	[**]
年代	単相関係数	0.029	-0.293	-0.163	0.069	0.111	0.042	-0.117	0.061	-0.350	-0.043	-0.171	1
	p値	0.438	0.000	0.000	0.064	0.003	0.265	0.002	0.104	0.000	0.258	0.000	-
	判定	[]	[**]	[**]	[]	[**]	[]	[**]	[]	[**]	[]	[**]	-

判別的中率 = 67.4% 相関比 $\eta^2 = 0.17$



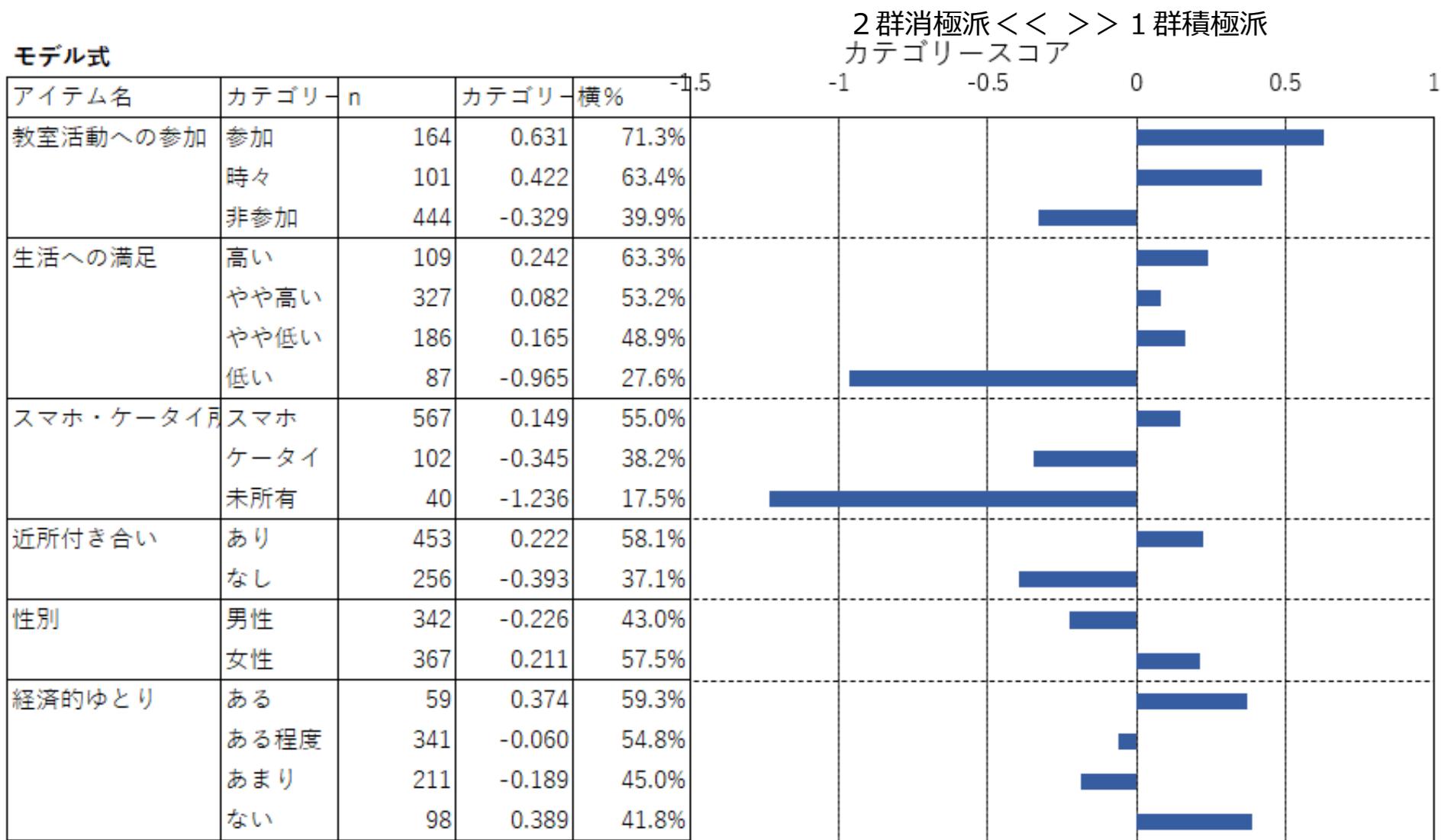
▲1群交流している

0.32

▲2群交流していない

-0.84

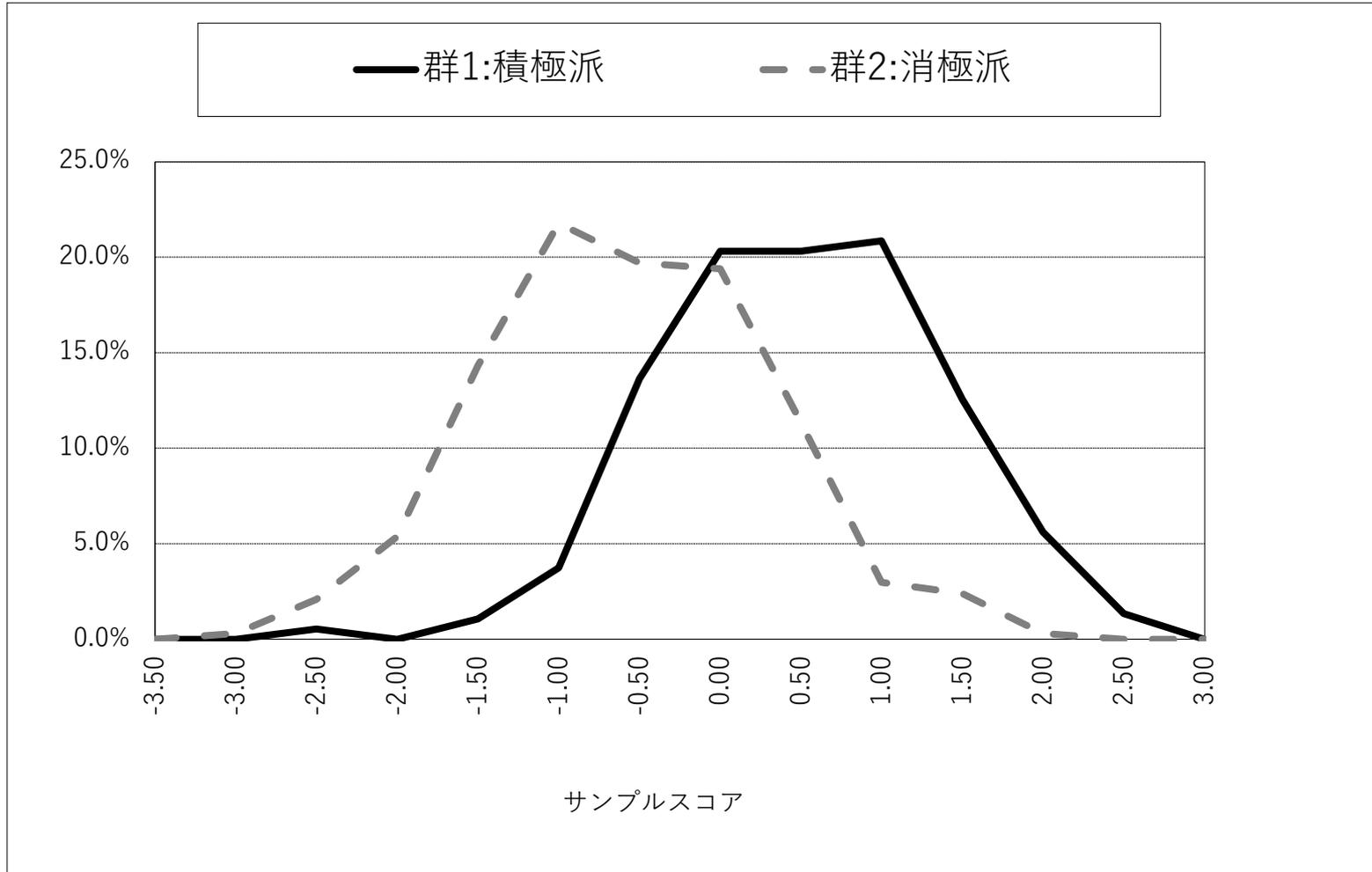
レンジ・目的変数とアイテムの相関係数				目的変数との相関				
アイテム名	レンジ		偏相関係数		クラメールの連関係数	カイ2乗値	p値	判定
教室活動への参加	0.960	3位	0.177	1位	0.279	55.275	0.000	[**]
生活への満足	1.208	2位	0.158	2位	0.194	26.566	0.000	[**]
スマホ・ケータイ所有	1.386	1位	0.131	3位	0.199	28.211	0.000	[**]
近所付き合い	0.616	4位	0.128	4位	0.201	28.713	0.000	[**]
性別	0.437	9位	0.093	5位	0.145	14.912	0.000	[**]
経済的ゆとり	0.578	5位	0.092	6位	0.118	9.879	0.020	[*]
地域活動への参加	0.504	7位	0.084	7位	0.160	18.091	0.000	[**]
年代	0.483	8位	0.077	8位	0.043	1.282	0.733	[]
SNS利活用	0.570	6位	0.067	9位	0.095	6.369	0.041	[*]
イノベータ度	0.417	10位	0.061	10位	0.089	5.625	0.060	[]
職業	0.268	11位	0.037	11位	0.062	2.759	0.430	[]
メッセージサービス	0.208	12位	0.031	12位	0.156	17.184	0.001	[**]



2 群消極派 << >> 1 群積極派

地域活動への参加	参加	197	0.240	62.9%					
	時々	197	-0.264	48.7%					
	非参加	315	0.015	43.8%					
年代	60代前半	165	-0.104	49.1%					
	60代後半	176	-0.249	47.7%					
	70代前半	208	0.113	51.9%					
	70代後半	160	0.234	53.1%					
SNS利活用	多い	44	0.505	61.4%					
	少ない	72	0.230	61.1%					
	ない	593	-0.065	48.4%					
イノベータ度	高い	98	0.348	61.2%					
	中間	384	-0.069	49.7%					
	低い	227	-0.033	47.1%					
職業	正規	105	-0.070	43.8%					
	自営・自由	114	0.152	54.4%					
	パート・ア	127	-0.116	49.6%					
	無職・主婦	363	0.013	51.5%					
メッセージサービス	多い	128	0.052	56.3%					
	中間	204	0.053	55.4%					
	少ない	217	0.034	53.0%					
	ない	160	-0.155	36.3%					

判別的中率71.9% 相関比 $\eta^2 = 0.29$



▲ 1群積極派

0.51

▲ 2群消極派

-0.56

レンジ・目的変数とアイテムの相関係数				目的変数との相関				
アイテム名	レンジ		偏相関係数		クラメールの連関係数	カイ2乗値	p値	判定
性別	0.746	3位	0.208	2位	0.234	38.856	0.000[**]	
教室活動への参加	0.711	4位	0.167	3位	0.299	63.479	0.000[**]	
地域活動への参加	0.541	6位	0.133	4位	0.214	32.617	0.000[**]	
スマホ・ケータイ所有	0.829	2位	0.115	5位	0.277	54.397	0.000[**]	
職業	0.585	5位	0.110	6位	0.098	6.749	0.080[]	
近所付き合い	0.345	8位	0.097	7位	0.177	22.137	0.000[**]	
経済的ゆとり	0.382	7位	0.076	8位	0.125	11.134	0.011[*]	
年代	0.299	9位	0.063	9位	0.109	8.450	0.038[*]	
生活への満足	0.265	10位	0.047	10位	0.125	11.099	0.011[*]	
イノベータ度	0.165	12位	0.046	11位	0.128	11.572	0.003[**]	
SNS利活用	0.187	11位	0.038	12位	0.186	24.561	0.000[**]	

2群消極派<<>>1群積極派

カテゴリースコア

-0.5

0

0.5

1

モデル式

アイテム名	カテゴリ名	n	カテゴリ	横%
メッセージサービス	多い	128	0.864	82.8%
	中間	204	0.204	61.8%
	少ない	217	-0.267	46.5%
	ない	160	-0.590	25.6%
性別	男性	342	-0.386	40.6%
	女性	367	0.360	64.0%
教室活動への参加	参加	164	0.515	77.4%
	時々	101	0.028	60.4%
	非参加	444	-0.196	41.9%
地域活動への参加	参加	197	0.360	67.5%
	時々	197	-0.071	55.3%
	非参加	315	-0.181	41.9%
スマホ・ケータイ所有	スマホ	567	0.086	59.3%
	ケータイ	102	-0.189	33.3%
	未所有	40	-0.743	10.0%
職業	正規	105	0.443	61.0%
	自営・自由	114	0.015	51.8%
	パート・アルバイト	127	0.027	58.3%
	無職・主夫・主婦	363	-0.142	48.8%

2群消極派 << >> 1群積極派

近所付き合い	あり	453	0.124	59.4%	
	なし	256	-0.220	41.0%	
経済的ゆとり	高い	59	-0.027	47.5%	
	やや高い	341	0.040	59.2%	
	やや低い	211	-0.160	46.9%	
	低い	98	0.222	45.9%	
年代	60代前半	165	-0.014	62.4%	
	60代後半	176	-0.132	51.7%	
	70代前半	208	-0.006	49.0%	
	70代後半	160	0.168	48.8%	
生活への満足	ある	109	0.079	63.3%	
	ある程度	327	-0.004	55.0%	
	あまり	186	0.047	46.8%	
	ない	87	-0.186	43.7%	
イノベータ度	高い	98	-0.013	62.2%	
	中間	384	0.063	55.5%	
	低い	227	-0.102	44.1%	
SNS利活用	多い	44	0.158	79.5%	
	少ない	72	0.147	69.4%	
	ない	593	-0.029	48.7%	

対面		非対面	
アイテム名	偏相関係数	アイテム名	偏相関係数
教室活動への参加	0.177 1位	メッセージサービス	0.242 1位
生活への満足	0.158 2位	性別	0.208 2位
スマホ・ケータイ所有	0.131 3位	教室活動への参加	0.167 3位
近所付き合い	0.128 4位	地域活動への参加	0.133 4位
性別	0.093 5位	スマホ・ケータイ所有	0.115 5位
経済的ゆとり	0.092 6位	職業	0.110 6位
地域活動への参加	0.084 7位	近所付き合い	0.097 7位
年代	0.077 8位	経済的ゆとり	0.076 8位
SNS利活用	0.067 9位	年代	0.063 9位
イノベータ度	0.061 10位	生活への満足	0.047 10位
職業	0.037 11位	イノベータ度	0.046 11位
メッセージサービス	0.031 12位	SNS利活用	0.038 12位

・教室活動へ参加している

・生活への満足が極端に低い

・スマホを所有している割合が多い

・近所付き合いをしている

・女性がやや多い

・メール、LINEの利用率が高い

・女性の割合が高い

・教室に積極的に参加している

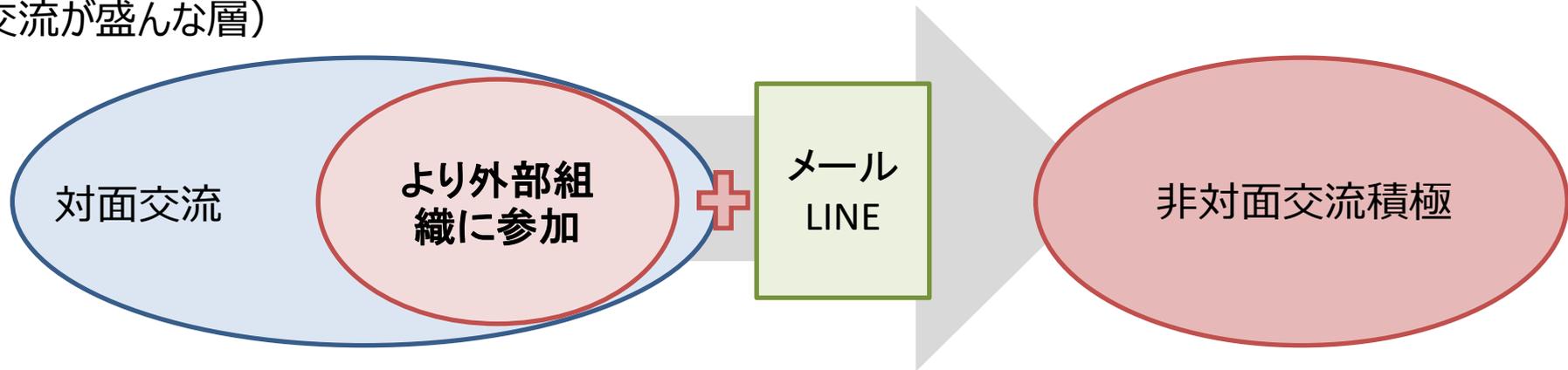
・地域活動へ参加している

・スマホを所有している割合が多い

属性	性別：非対面の方がより女性の交流が活発 年代：年代差異は見られない
ライフスタイル	教室活動：対面がより強く関係しているが、非対面に関係が確認 生活への満足度：対面でより強く関係が見られた
ICT	スマホ所有：対面においても、スマホ所有者がより交流をしている メッセージサービス：非対面において関係が強く SNSの活用：若干ではあるが対面交流において関係が見られた

対面での交流が盛んな層

⇒より教室に積極的で、地域活動にも参加しているアクティブな層×メール・LINE（非対面交流が盛んな層）



課題・限界点

非対面交流を1種類で調査した為、電話・メール及びLINEまたはSNSでの交流が混在している。

	著者	題名・書名	掲載誌	発行年
1	太田康博・斉藤雅茂・中込敦士・近藤克則	高齢者のインターネット利用と健康・幸福感の関連	老年社会科学 第38巻第3号	2022
2	AnjaStevic・ DesireeSchmuck・ JorgMatthes・Kathrin Karasay	Age Matters':A panel study investigating the influences of communicative and passive smartphone use on well-being	Behaviour &Information Technology202 1,VOL 40,No.2	2021
3	江尻愛美・河合恒・藤原 佳典・井原一成・平野浩 彦・小島基永・大淵修一	都市高齢者における社会的孤立 の予測要因：前向きコホート研究	第65巻日本公衛 誌第3号	2018
4	飽戸弘	社会調査ハンドブック	日本経済新聞社	1987
5	飽戸弘・吉良文夫・水野 一成	シニアのICT利用に関するライフス タイルアプローチ(1) ーシニアの「日々の活動」と「人間関 係」による類型化の試みー	日本行動計量学 会 第44回大会 抄録集	2016
6	小林江里香	高齢者の社会関係における世代 的・時代的变化ー全国高齢者の 長期縦断研究からー	老年社会科学 第38巻第3号	2016